



諦めず挑戦する事が実行力へと繋がる



六月九日(木)長岡京市立中央生涯学習センター三階メインホールにて、資質向上委員会担当の設えによる六月オープン例会が開催されました。

『実行力』率先して向上し挑戦を続けるリーダーとなれ』をテーマに、元歌手の垣内りか氏(元愛内里菜氏)を講師にお招きし、公益社団法人乙訓青年会議所第三十七代理事長の松宮吾朗理事長とトークセッションされ、資質向上委員会委員の今井政樹君がMCを務めました。

自己紹介をされた際に垣内氏が口を開いた瞬間、会場の雰囲気ガラリと変わりました。垣内氏の透き通った声と元気に会場全員が釘付けになりました。そこからトークセッションが始まり、笑顔と元気に溢れた垣内氏は歌手時代の体験談を踏まえながら目標を明確に持ち、諦めない心と挑戦し続ける強い心を持ち続ける事と人と、人と同じ事をしていても人並み程度しか成長しません。自分で限界を決めずやり尽す事が実行力へ繋がります。また、新しい事

- CONTENTS
- 2 第44回京都ブロック会員大会
 - 3 地域応援隊
 - 3 乙訓文化少年団

に挑戦するには自分が持っている観点を一旦捨てなければならぬ時もあり、手放す事は不安と勇気が伴います。しかし、それを乗り越えれば自分の視野が広がります。世界が変わる事を真剣な眼差しで熱く語って頂きました。そして、挑戦していくには応援してくれる仲間やチームワークが必要であり、陰でサポートしてくれた色々な方々がいたからこそ現在の自分がある事をお話しされ、人の繋がりに感謝の気持ちを持つ事が大切であると伝えて頂きました。

本例会にご来場して頂いた市民の方々、また、公益社団法人乙訓青年会議所のメンバーに実行力の重要性が伝わる大変貴重な6月オープン例会となりました。

魅力伝播案内並びに報告

今年の入会者数 7名
正会員数 68名

新入会員報告

青年会議所(JC)とは、「明るい豊かな社会」の実現を理想とし「奉仕、修練、友情」の三信条として様々な事業や運動を行っている二十歳から四十歳までの青年経済人の集まりです。

メンバーはこの限られた時間の中で次代のリーダーを志す責任と自覚を持ち、地域の為に、そして自己の成長の為に日々活動しています。乙訓の未来を創る為に夢を語り合い、誇りを繋いでいく仲間として、共に活動して頂ける方を乙訓青年会議所では随時募集しております。

ご興味のある方は公益社団法人乙訓青年会議所事務局(〇七五―九五七―一二三〇)までご連絡下さい。お待ちしております。



山口 雄司
1983年4月23日生
趣味:旅行・ゴルフ
今回乙訓青年会議所に

入会させて頂き、先輩方の気持ちや意気込みを見て、熱く、信頼しあえる仲間になって自分自身を高めていきたいです。そのためには色々な行事などに参加していき微力ながら先輩たちに協力できたらいいなと思います。

40歳になったときには人として男として魅力的な人間になりたいです。

今は年齢的にも価値観も若く軽い感じがあると思うので、仕事関係以外の方にも魅力ある人間だと思っていただける様になりたいです。



田村 直毅
1980年12月3日生
趣味:読書
この度、入会させていただきました田村直毅と申します。歴史ある乙訓青年会議所において取り組んでこられた様々な課題と実績、そして成果をお伺いし、活動の素晴らしさを知ることができました。

私も乙訓青年会議所の一員として、常に向上心をもって諸先輩方が築いてこられた歴史と伝統に恥じぬよう、微力ながら活動に精励いたします。

活動をとおして卒業時には、魅力に溢れた人になりたいと思います。宜しくお願いたします。

乙訓JCのホームページのQRコードはこちら

今月の乙訓のイベント 竹の水鉄砲をつくろう!

本年度1回目の「子どもエコ教室」では、竹の水鉄砲を作ります!水遊びや打ち水、夏休みの自由研究としても活用出来、自然の素材を使った物作りを通して、楽しく環境問題について考えてみませんか。

開催日時:7月24日(日)9時15分~11時45分
開催場所:長岡京市立中央公民館 1階レクリエーション室
アクセス:阪急長岡京駅より徒歩約5分。
定員:先着20名(市内在住の小学生1~3年生は、保護者の同伴が必要です)



お問い合わせ:075-951-1278
長岡京市教育部中央公民館総務係



次回例会案内

2016年7月14日(木)開催

7月例会

近年、入会歴の浅いメンバー大半を占めると共に、平均在籍年数が短くなってきている中で、組織として守るべき「約束事」や「決まり事」を周知徹底する事を目的として、7月例会を開催致します。公益団体としての信頼性ある組織基盤を確立すると共に次代に繋げる為にも皆様のご協力をお願い申し上げます。

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	7月
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	7月
			総務財政委員会	まちづくり委員会		魅力伝播委員会				第七回理事会	乙訓JCシャイモクラブチャリティーコンペ 青少年育成委員会 資質向上委員会	青松会 青少年育成委員会	JC運動発信委員会				七月例会	理事長・監事選出委員選挙						渉外交流委員会 第七回正副理事長会議 理事長・監事選出委員選挙不在者投票			乙訓JC説明会	文化少年団			乙訓JC
							子どもエコ教室①「竹の水鉄砲をつくろう」								子どもの広場		子どもの本を読む会		えほんのひろば												行政・他団体



第四十四回京都ブロック大会 京丹後大会「真心」

五月二十八日(土)、二十九日(日)京丹後の地にて、公益社団法人日本青年会議所近畿地区京都ブロック協議会、ブロック大会運営委員会による第四十四回京都ブロック大会 京丹後大会が開催されました。『真心〜あなたと育む郷土の未来〜』をテーマに第四十四回目にして初の試みとなる二日間わたる大会となり、一日目の「京丹後大会 京都創生フェスタ」では、美しい自然風景が楽しめる八丁浜シーサイドパークにて、府内各地の「食」や地域を盛り上げる為に、MCにピーナッツをお呼びし、若い人達のパフォーマンスをご覧頂き、魅力溢れる地域資源を発信されました。



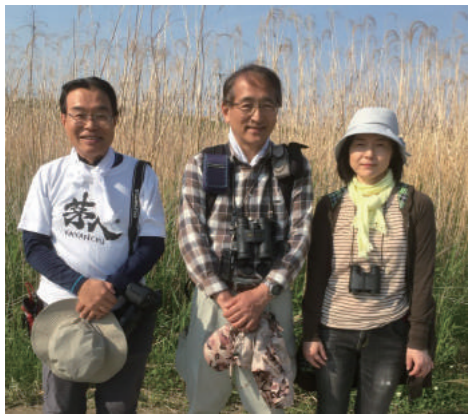
二日目は、京都府丹後文化会館にて、『第四十四回京都ブロック大会 京丹後大会 大会式典』『京都創生フォーラム』が開催されました。第一部の『大会式典』では、多くのご来賓や先輩諸兄の方々、各地青年会議所のメンバーが出席され、京都は一つの想いと先輩諸兄が築きあげてこられた歴史や伝統を本年度も継承し方向性を再確認して頂くと共に、今後の活動に繋がる大会式典となりました。



最後に、ブロック大会運営委員会が全員登壇し、委員長結びの挨拶で閉会となりました。府内各地の地域特性や郷土愛を集結させ、青年会議所運動の更なる発展と活力ある京都を創造するために開催する大会となりました。



地域応援隊



乙訓地域の自然を愛して

⑥東 親志さん
桂川クリーン大作戦で共に活動した東親志さんは「河川レンジャー」以外にも「乙訓の自然を守る会」にも所属されており、東さん(写真中央)は会社員として働きながら積極的に地域の為に活動されています。東さんは、京都縦貫道(大山崎〜沓掛)の橋梁設計や環境調査を行う会社にお勤めで、自然環境の保全などで「乙訓の自然を守る会」との検討協議を担当されていました。立場上は正反対であったが、自然を思う気持ちと知識、そして東さんの人柄から「乙訓の自然を守る会」に入会する事になり、志さえあれば時間に制約があったとしても活動出来る事を東さんから改めて学ぶ事が出来ました。



長岡宮大極殿公園

平城京から平安京に遷都される間の784年から10年間この乙訓の地に長岡京という都がありました。公園の由来でもある大極殿(だいくでん)は政治の中心であった場所であり現在の向日市、市(いち)などの経済の中心は長岡京市、都の玄関口にあたる港(津)は大山崎町付近に置かれていました。責任者の暗殺、2度にわたる洪水、早良親王(さわらしんのう)の怨霊が重なった為にわずか10年という幻の都で終わりました。公園には石碑や柱の復元など当時の繁栄を示すものは少ないものの、歴史を知り想像してみれば、この地がかつて日本の首都であった事が実感出来るかもしれません。



長岡京ソングライン

音楽を通して地元の町に他府県から来てもらいたい。地元で同年代の人が楽しめるイベントを作りたい。その想いを形にすべく長岡京ソングラインは2008年に設立されました。テレビだけでなく、生の音楽に触れてもらう為に長岡天満宮で毎年9月に野外音楽フェスティバルを開催し、全国各地から地元で活躍しているミュージシャンを呼んでいるので、会場には北は北海道から南は九州まで約5000人が集まります。もっと地元の店を使って頂ける様に飲食店と協力してシリコンバンド特典が設けられた。今年9月25日の日曜日に長岡天満宮ではなく京都市内のライブハウスVOXホールで開催予定です。



心友構築 in 台湾



六月三日(金)〜五日(日)公益社団法人日本青年会議所近畿地区京都ブロック協議会の国際交流推進事業 in 台湾・高雄が開催され、乙訓青年会議所メンバーも台湾へと向かいました。五月十七日に開催された事前勉強会では、「日本の誇りを胸に、高雄の地へ」をテーマに精神性や和の心を再認識し、自国を誇りに想う日本人として心が繋がる交流が行える様に、現地での行動や注意事項を説明され事業への参加意識や結束力を高め当日を迎えました。『心友構築』新朋友から親友、そして心友へ』をテーマに台湾青年会議所をお出迎えし、始めは緊張しているメンバーも時間と共に徐々に交流が深まりました。その後、ASAPAC各国ナイトが開催され、



各国の特産品などを展示しておられ、会場は大いなる盛り上がりを見せました。二日目は、国際交流事業として南寮漁港にて地引網体験、食文化交流としバーベキュー、文化の違いを学ぶまちぶらプロジェクト、そして最後に報告会が行われました。ハードなスケジュールでしたが台湾青年会議所メンバーとの交流は更に深まる一日となり、平木副委員長を始めとする出向メンバーも大変活躍されておられました。その後ASAPACジャパンナイトが開催され入場規制がかかる程の参加人数で大いに盛り上がる一日となりました。海外という異なるフィールドで歴史や文化、垣根を超えた心の交流を通じて人間性を学ぶ事が出来た大変貴重な機会となりました。

乙訓文化少年団

六月十二日(日)長岡京市中央生涯学習センターにて、青少年育成委員会担当の文化少年団6月事業の音楽体験が開催されました。京都管楽合奏団のARTY BEARSと西山高校の総勢六十名の皆様にお越し頂き、音楽の楽しさを教えて頂きました。ARTY BEARSの皆様をサポートされながら、実際に子ども達は普段あまり触れる事

のない管楽器のトランペット、フルート、クラリネットや鍵盤やドラムなどの楽器に触れ、音を出そうと一生懸命な姿に感銘を受けました。学校では体験出来ない事業を通じて、楽しみながら協働性や人間力を学び、成長していく事が出来る事業をこれからも開催して頂きたいと思えます。



舞鶴青年会議所創立60周年記念式典

六月十二日(日)舞鶴市商工観光センターにて、公益社団法人舞鶴青年会議所創立六十周年記念式典、記念懇親会が開催されました。テーマを『希望』とし、次代を担う子ども達が未来に希望を持ち、子ども達の笑顔溢れるまちな目指し『舞鶴スマイルプロジェクト』を推進すると宣言されました。式典には多くのご来賓、先輩諸兄の方々、各地青年会議所のメンバーが来場され、緊張感のある

雰囲気の中で、第六十代理事長足立徳仁理事長が感謝の気持ちと御礼、また、これからの『明るい豊かな社会の実現』に向けての決意を發表されました。記念懇親会では、舞鶴青年会議所シニアクラブ世話人の竹田喜邦様よりお祝いの言葉を述べられ、終始華やかな雰囲気の中で行われました。



第二十五回京都JCポテトカップ
六月十六日(木)近江カントリー倶楽部にて、第二十五回JCポテトカップチャリティゴルフコンペが開催されました。
総勢一〇〇名の各地青年会議所の先輩諸兄の方々とメンバーが参加され、悪天候の中ではありません

たが、和気藹々と楽しみながらゴルフをされていました。年齢、性別問わず楽しむ事が出来るゴルフというスポーツを通じて府内青年会議所との交流も図れた有意義な日でありました。

